



問いをもつ

令和8年1月9日

上田市立第二中学校 No.10

学校だより

昨年は陰日向となって第二中学校を支えていただき、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

さて、昨日、凜とした寒さの中で、47日間の3学期がスタートしました。3学期は来年度に向けた0学期と言われます。生徒たちが進級、卒業に向けてしっかり準備ができるよう職員一同、努めてまいります。3学期も引き続き、ご支援よろしくお願い申し上げます。

『2学期終業式校長講話』～「問い」をもつことで「夢」をもつことができる～

今日は、「夢」について話をしようと思います。

初夢の縁起物として「一富士 二鷹 三茄子」というのを聞いたことがありますか？ 続きもあるそうです。「四扇（しせん）五煙草（ごたばこ）六座頭（ろくざとう）」だそうです。扇は末広がり、煙草の煙は上昇気流、座頭は髪の毛がないので「怪我無い」ことからきているそうです。

さて、今日は初夢の「夢」ではなく、将来の夢などの「夢」について考えてみましょう。

「夢がある」という人、手を挙げてみてください。「夢はみるものではなく叶えるもの」と言われます。著名人が「夢」について語っていますので紹介しましょう。

アメリカの俳優、ジェームズ・ディーンは「大きな夢を見ろ。失敗してもつまらない夢よりはましだ。」と言っています。彼は、デビュー半年後に自動車事故によって24歳の若さでこの世を去った伝説的俳優です。実業家、高橋 歩は「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ」と言っています。彼は、レストランチェーン「サンクチュアリ」を創業し、サンクチュアリ出版を設立しました。アメリカの実業家・詩人のサミュエル・ウルマンは「人は夢をもつ限り、老いない」と言っています。ウルマンは引退後、多くの時間を趣味に注ぎました。「青春の詩」"Youth" は、ウルマンが70代で書いた詩で、「青春とは人生のある期間を指すのではなく、心の持ち方を指すものである」とするこの詩は、日本では「人生の応援歌」として受容されています。『ディズニーリゾート』の創立者、ウォルト・ディズニーは「夢を見ることができれば、それは実現できる」と言っています。兄と共同で設立したウォルト・ディズニー・カンパニーは数々の倒産、失敗を繰り返すも、350億ドル以上の収入を持つ国際的な大企業に発展しました。元プロテニスプレーヤーでスポーツキャスター、タレントの松岡修造は「努力は夢を裏切らない」と言っています。彼は8歳でテニスを始めますが、才能や学業面では兄に比べて評価が低く、問題児として扱われました。それでもテニスへの情熱を失わず、中学で全国優勝を果たします。高校進学後、一時は麻雀に熱中して迷走しますが、「このままではいけない」と自省し、厳しい環境で自分を鍛えるため転校。猛練習の中で急成長し、インターハイ三冠達成などチームの勝利と仲間の大切さを知りました。世界的名コーチとの出会いが人生の転機となり、両親の反対を説得して渡米し、語学の壁を乗り越えながら練習に没頭し、プロ転向を決意しました。江戸時代後期の武士、思想家、教育者である吉田松陰は「夢なき者に成功なし」と言っています。彼は、松下村塾で高杉晋作や伊藤博文など明治維新で活躍した志士に大きな影響を与えました。「志を立てるためには人と異なることを恐れてはならない」「百年の時は一瞬にすぎない。君たちはどうかいたずらに時を過ごすことのないように」と教えています。

夢をもつことは、誰にも与えられた権利です。では、どうすれば夢は叶うのでしょうか？

「目標があるからこそ、今をどう生きるかが決まる」と大谷翔平は言っています。「小さいことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道」とイチローは言っています。「ハングリーであれ、愚かであれ」とAppleの共同創業者の一人であるスティーブ・ジョブズは言っています。「失敗したから成功できた」とバスケの神様と言われるマイケル・ジョーダンと言っています。

「努力すれば、夢は叶う」とよく聞きますが、そんなに簡単ではないと思います。サッカーの中田英寿の言葉が、一番しっくりきます。中田選手がサッカー少年から「努力すれば夢は叶いますか？」と質問されたときの答えです。努力すれば夢は叶うかどうか



努力すれば夢は叶うかどうか、
僕にはわからないけれど
僕にわかるのは

**努力しなければ
叶うものも
叶わない** ということ

中田 英寿

かは僕にはわからないけれど、僕にわかるのは「努力しなければ叶うものも叶わない」ということ。

今年度、「問いをもつ」を合言葉に頑張ってきました。「問い」をもって生活することで、「夢」が見えてくると思います。そして、その「夢」を叶えるには、常に「問い」を持ち続け、チャレンジしていくことです。ぜひ、みなさん「夢」をもってください。他人の「夢」を笑ったり、ばかにしたりする資格は誰にもありません。

それでは、みなさん、よいお年をお迎えください。

『3学期始業式校長講話』～「夢」を叶えるには「問い」を持ち続けること～

みなさん、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

さて、2学期終業式で「夢」について話をしました。私自身、さまざまな「夢」を追ってきました。小さい頃は、「仮面ライダーになりたい」と思っていました。段ボールで変身ベルトをつくって、日本手ぬぐいをマフラー代わりに変身していました。小学生のとき、空前のスーパーカーブームが訪れました。ランボルギーニカウンタックやフェラーリ 512BB など、「大人になったらスーパーカーに乗りたい」と夢をもちました。お医者さんが外車に乗っていることが多かったので、不純な動機で「医者になりたい」と思った時期もありました。一瞬ではありましたが、漫画家やプロ野球選手を志したこともありました。すぐに諦めました。

私の人生において大きな転機となったのは、小学校5・6年の担任の先生との出会いでした。倉澤先生は、子どもたちと一緒に遊んでくれたり、休みの日も風作り教室や版画教室などを開催してくれたり、ギターを弾いて歌ったり、憧れの先生でした。倉澤先生に憧れて中学生のとき、ギターを弾いて文化祭で歌ったこともありました。「教師になりたい」と思ったのは、このときでした。高校生のとき、バレー部の顧問だった比田井先生は熱い先生でした。厳しかったのですが、本気で私たちにぶつかってくれる先生でした。バレー部員は、その本気度に引き込まれていきました。数学の先生だったのですが、数学の授業も汗をかきながら一生懸命やる先生でもありました。「こんな熱い教師になりたい」と思いました。

大学は教育学部に入り、教育実習で教師の魅力にはまりました。そして、念願の教師になりました。あれから 37 年間、教師として勤めてきましたが、「倉澤先生や比田井先生のような教師になる」という私の夢は、まだ途上にあります。それでは短時間ですが、周りの友だちと自分の「夢」について語り合ってみましょう。ルールは「他人の夢を笑う資格は誰にもない」です。

最近では、退職したらキャンピングカーで妻や孫と日本一周してみたいと夢をみています。

それではみなさん、今年も問いをもち続け、充実した一年にしましょう。



< 今後の予定 >

〔1月〕

12日(月) 東信地区アンサンブルコンテスト

13日(火) 学校へ行こう週間③(～16日(金)まで)

22日(木) 新入生中学校説明会

23日(金) 英語検定②

24日(土) アンサンブルコンテスト県大会

〔2月〕

2日(月) 授業参観日

公立高校前期選抜志願受付(4日(水)まで)

6日(金) 漢字検定③

9日(月) 公立高校前期選抜試験

12日(木) 3学期期末テスト① 第6回総合テスト

13日(金) 3学期期末テスト②

18日(水) 公立高校前期選抜合格者発表

25日(水) 公立高校後期選抜志願受付(27日(金)まで)

【スクールカウンセラー来校日】

◇ 1月20日(火)

◇ 2月 3日(火)

◇ 2月17日(火) 最終

☆相談の希望がありましたら、担任または養護教諭までお知らせください。



【文責：教頭 油井 幸樹】